

国立劇場 国立演芸場 国立能楽堂 国立文楽劇場 伝統芸能情報館
国立劇場おきなわ 新国立劇場 芸術文化振興基金

PICK UP

東京 国立劇場(大劇場)

初代国立劇場さよなら特別公演
令和5年度(第78回)文化庁芸術祭主催公演

10月歌舞伎公演

10月4日(水)~26日(木) 12時開演(15時40分終演予定)
※10日(火)、20日(金)休演

初代国立劇場 さよなら特別公演

料金 14,000円(1等席)・10,000円(2等席)・4,000円(3等席) **好評販売中**

東京 国立劇場(小劇場)

初代国立劇場さよなら特別公演

邦楽鑑賞会

10月14日(土)~15日(日) ※開演時間、下記参照

料金 6,000円 **好評販売中**

初代国立劇場 さよなら特別公演

当劇場最多出演の菊五郎を中心に、歌六、時蔵、芝翫、菊之助など豪華な顔ぶれで、初代国立劇場の最後を飾ります。

近松半二=作

いもせやまおんなていきん
通し狂言 **妹背山婦女庭訓** 三幕四場

<第二部>
戸部銀作=脚本
高根宏浩=美術

序幕 布留の社頭の場
「道行恋亭環」竹本連中

二幕目 三笠山御殿の場

大詰 三笠山奥殿の場
同 入鹿誅伐の場

【主な配役】

藤原鎌足	尾上 菊五郎
豆腐買おむら	中村 時 蔵
杉酒屋娘お三輪 采女の局	尾上 菊之助
宮越玄蕃	坂 東 彦三郎
烏帽子折求女 実ハ藤原淡海	中村 梅 枝
荒巻弥藤次	中村 萬太郎
入鹿妹橘姫	中村 米 吉
大判事清澄	河原崎 権十郎
漁師鱈七 実ハ金輪五郎今国	中村 芝 翫
蘇我入鹿	中村 歌 六
	ほか



ご案内ページはこちら!

日本語 English Site

特別協力: 紡ぐプロジェクト
公演協賛: 株式会社高島屋
株式会社日本国際放送、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社
さよなら記念協賛: 住友生命保険相互会社、東芝ライテック株式会社
後援: 千代田区、千代田区観光協会 (50音順)

<p>【三曲の会】 14日(土)18時開演 (20時45分終演予定)</p> <p>「松竹梅」 「若清水」 「残 月」 「吾妻獅子」 「嵯峨の秋」 「長恨歌曲」</p>	<p>【浄瑠璃の会】 15日(日)14時開演 (16時25分終演予定)</p> <p>「清元 文屋」 「義太夫 壺坂観音靈験記 沢市内の段」 「新内 一谷 嫩軍記 いちのたにふたばぐん き くみうち だん 組討の段」 「常磐津 三世相錦繡文章 さんじやさいわい だん 三社祭礼の段」</p>	<p>【長唄の会】 15日(日)18時開演 (21時10分終演予定)</p> <p>「舌出し三番叟」 「白 露」 「吉原雀」 「石 橋」 「立別れ 京鹿子娘道成寺」</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------

さよなら記念協賛: 住友生命保険相互会社、東芝ライテック株式会社 (50音順) ご案内ページはこちら!

東京 国立演芸場

初代国立演芸場さよなら特別公演

日本の寄席芸

10月14日(土)~25日(水) ※開演時間、下記参照
※19日(木)、21日(土)休演

料金 4,000円 **好評販売中**

初代国立演芸場 さよなら特別公演

14日(土) 13時開演	神田 松 鯉 ほか
15日(日) 13時開演	三笑亭 夢太朗 ほか
16日(月) 13時開演	桂 文 枝 ほか
17日(火) 13時開演	柳 家 権太楼 ほか
18日(水) 13時開演	林 家 木久扇 ほか
20日(金) 13時開演	三遊亭 遊 三 ほか
22日(日) 18時開演	柳 亭 市 馬 ほか
23日(月) 13時開演	三遊亭 好 楽 ほか
24日(火) 13時開演	柳 家 さん喬 ほか
25日(水) 12時30分 開演	春風亭 昇 太 ほか

日本の寄席芸

ご案内ページはこちら!

チケットお申込み

<p>国立劇場・国立演芸場・国立能楽堂・国立文楽劇場</p> <p>☎ 0570-07-9900 / 03-3230-3000 [一部IP電話等] (10時~18時)</p> <p>国立劇場チケットセンター 検索</p>	<p>新国立劇場</p> <p>☎ 03-5352-9999 (10時~18時)</p> <p>新国立劇場 検索</p>	<p>国立劇場おきなわ</p> <p>☎ 098-871-3350 (10時~17時30分)</p> <p>国立劇場おきなわチケットカウンター 検索</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------

※学生・障害者等、各種割引あり。詳しくは各劇場にお問合せください。 本誌掲載の公演チケット料金は、すべて税込みです。

東京 0570-07-9900 (10時～18時) 初代国立劇場/国立演芸場さよなら特別公演 各劇場の主催公演 貸劇場公演

10月	国立劇場	国立演芸場	国立能楽堂
	大劇場	小劇場	
1日	第十八回西川筑乃助の会 03-3355-6878	西川流事務所 03-3355-6878	13:00 特別企画公演 圓朝に挑む！ 金春会定期能 ▶金春会 03-5370-1266
2月	真一文字の会-国立劇場フェアイナル公演〜ミよなら四景 03-6277-7403	眞一文字の会-国立劇場フェアイナル公演〜ミよなら四景 03-6277-7403	18:00 特別企画公演 国立講談三夜 ~講談協会・日本講談協会・なみはや講談協会 三派の会~
3火	第59回藤間流華盛会チャリティー舞踊公演	▶藤間流華盛会	18:00 特別企画公演 国立講談三夜 ~講談協会・日本講談協会・なみはや講談協会 三派の会~
4水	第三回龍巳の會	▶演劇研(4/15/アザバ)	18:00 特別企画公演 国立講談三夜 ~講談協会・日本講談協会・なみはや講談協会 三派の会~
5木	第59回雅楽公演	▶大田	13:00 定例 (国立能楽堂40周年記念) 狂言「呂運」能「具服」
6金	第66回日本小唄連盟大演奏会	▶日本小唄連盟	18:00 特別企画公演 演芸大にぎわい ~東から西から~
7土	秋季三曲名流演奏会	▶日本三曲協会	13:00 特別企画公演 演芸大にぎわい ~東から西から~
8日	東宮宮田哲男奉寿記念長唄声会	▶宮田	13:00 特別企画公演 演芸大にぎわい ~東から西から~
9月	長唄研勝会	▶竹勝会	13:00 特別企画公演 演芸大にぎわい ~東から西から~
10火	国立劇場さよなら公演	▶立花千豊	13:00 特別企画公演 演芸大にぎわい ~東から西から~
11水	第五十五回あざみ会	▶中村流事務所	13:00 特別企画公演 演芸大にぎわい ~東から西から~
12木	中村梅彌の會	▶中村流事務所	13:00 特別企画公演 演芸大にぎわい ~東から西から~
13金	10月歌舞伎公演		13:00 特別企画公演 演芸大にぎわい ~東から西から~
14土	12:00 開演 通し狂言 妹背山婦女庭訓 (第二部)	18:00 邦楽鑑賞会	13:00 普及 (国立能楽堂40周年記念) 狂言「居杭」能「高野物狂」
15日	※10日、20日は休演	14:00 三曲の会/浄瑠璃の会/長唄の会	13:00 普及 (国立能楽堂40周年記念) 狂言「居杭」能「高野物狂」
16月		18:00 ナイツ独演会 実況の人が「そう ですね」ばかり 言うでしょう	13:00 普及 (国立能楽堂40周年記念) 狂言「居杭」能「高野物狂」
17火		▶スラッシュバイル 03-6451-0554	13:00 普及 (国立能楽堂40周年記念) 狂言「居杭」能「高野物狂」
18水		▶長唄協会 03-6279-4749	13:00 普及 (国立能楽堂40周年記念) 狂言「居杭」能「高野物狂」
19木			13:00 特別企画公演 狂言「太刀奪」能「紅葉狩」
20金			13:00 特別企画公演 狂言「太刀奪」能「紅葉狩」
21土			13:00 特別企画公演 狂言「太刀奪」能「紅葉狩」
22日			13:00 特別企画公演 狂言「太刀奪」能「紅葉狩」
23月			13:00 特別企画公演 狂言「太刀奪」能「紅葉狩」
24火			13:00 特別企画公演 狂言「太刀奪」能「紅葉狩」
25水			13:00 特別企画公演 狂言「太刀奪」能「紅葉狩」
26木			13:00 特別企画公演 狂言「太刀奪」能「紅葉狩」
27金			13:00 特別企画公演 狂言「太刀奪」能「紅葉狩」
28土			13:00 特別企画公演 狂言「太刀奪」能「紅葉狩」
29日			13:00 特別企画公演 狂言「太刀奪」能「紅葉狩」
30月			13:00 特別企画公演 狂言「太刀奪」能「紅葉狩」
31火			13:00 特別企画公演 狂言「太刀奪」能「紅葉狩」

大阪 0570-07-9900 (10時～18時) 国立文楽劇場

10月	文楽劇場	小ホール
1日	雅楽寮日本雅友会 第30回雅楽定期公演 0595-45-1166	▶雅楽寮日本雅友会 光の会 ▶奥村旭翠 072-955-0126
2月		
3火	華の会	▶紅和左 080-5315-1709
4水		
5木		
6金		
7土		
8日	若柳吉理リサイタル素踊りの草 狂言若柳或寿会若むらさき (特別会)	▶若柳吉翔 06-6628-8412
9月	旭叟の会	▶花柳旭叟後援会 06-6779-3872
10火		
11水		
12木		
13金		
14土	13:00 10月舞踊公演 16:00 「東西名流舞踊鑑賞会」	▶藤間英宗 090-9619-4949
15日	拳曲宮城会近畿支部 定期演奏会	▶拳曲宮城会近畿支部 06-6991-2334
16月		
17火		
18水		
19木		
20金		
21土	寿柳三春の会	▶寿柳三春 072-794-9374
22日	藤間良太郎の会 傘寿に寄せて	▶藤間良太郎 0797-38-8768
23月		
24火		
25水		
26木		
27金	なにわの彩	▶関西アクティング協会 090-9040-7545
28土	常磐津演奏会	▶常磐津小歌吹 090-4034-0217
29日	初代方齋宜州七回忌追善公演 芳流流舞踊会	▶芳流流事務所 0798-74-3967
30月		
31火		

東京 03-5352-9999 (10時～18時) 新国立劇場

10月	オペラバレエ	新国立劇場	小劇場
1日	14:00		「続・猫と犬と約束の燈〜宝物の手」 ▶株式会社Soymilk 03-6303-9659
2月			
3火			
4水	19:00 オペラ公演 「修道女アンジェリカ」 「子どもと魔法」 <新制作>		「明後日のガラバゴス」
5木			
6金			
7土			
8日			
9月	14:00		
10火			
11水			
12木			
13金			
14土			
15日			
16月			
17火			
18水			
19木			
20金	19:00		
21土	13:00 18:30	「演劇公演」 シェイクスピア、ダークコメディ交互上演 「尺には尺を」◆	
22日	13:00 18:30		
23月			
24火	13:00※	「バリエ公演」 新国立劇場バレエ団 「ドン・キホーテ」	「アカシアの雨が降る時」
25水			
26木			
27金	14:00		
28土	13:00 18:30		
29日	14:00		
30月			
31火			

沖縄 098-871-3350 (10時～17時30分) 国立劇場おきなわ

10月	大劇場	小劇場
1日		琉球舞踊島袋流50周年 記念公演 歩歩とともに 090-7291-7654
2月		
3火		
4水		
5木	18:30	第七期組踊研修生 第1回発表会「熱心鍾人」※
6金		
7土		
8日		
9月		
10火		
11水		
12木		
13金		
14土	14:00	琉球舞踊公演 創作舞踊の会
15日		
16月		
17火		
18水		
19木		
20金		
21土		
22日		
23月		
24火		
25水		
26木		
27金		
28土		
29日	14:00	企画公演 アジア・太平洋地域の芸能 ~海を渡り台湾で継承される伝統芸能 南管~
30月		
31火		

入場無料！ 伝統芸能をさらに深く学べます。

展示情報

伝統芸能情報館 (国立劇場敷地内)

「国立劇場所蔵芸能資料展」

開催中～10月26日(木)
国立劇場開場より半世紀以上にわたって収集してきた膨大な資料から、名品、優品、貴重な芸能資料を一覧に展覧します。伝統芸能情報館では、開場時の政府出品品に始まり、歌舞伎、文楽、舞踊、邦楽、新派、喜劇の代表的な資料をご紹介します。10時～18時開室、10月休室日：なし ☎03-3265-7061 (直)

国立演芸場 (1階演芸資料展示室)

「国立劇場所蔵芸能資料展」

開催中～10月25日(水)
国立劇場開場より半世紀以上にわたって収集してきた膨大な資料から、名品、優品、貴重な芸能資料を一覧に展覧します。演芸資料展示室では、落語、講談、浪曲、奇術、漫才など演芸関係の代表的な資料をご紹介します。10時～17時開室、10月休室日：6・11・13・19・21日 ☎03-3265-7061 (直)

国立能楽堂 (1階資料展示室)

国立能楽堂開場40周年記念企画展 「楽器名品展」

開催中～11月17日(金)
能楽囃子方や美術館・博物館が所蔵する芸能史において貴重な楽器の名品を一覧に集めて展示します。現在でも舞台上で使用されている楽器も間近でご覧頂けます。11時～17時開室、10月休室日：2・10・16・23・30日 ☎03-3423-1331 (代)

国立文楽劇場 (1階資料展示室)

入門展示【文楽入門】

前期：開催中～9月30日(土) 後期：10月14日(土)～11月26日(日)
文楽の歴史や大夫・三味線・人形の三業について、基本的内容を解説する文楽の入門展示。後期は、本年の近松門左衛門300回忌にちなんで、近松門左衛門を取り上げ、関連資料をご紹介します。10時～18時開室、10月休室日：1～13日 ☎06-6212-2531 (代)

今月・来月の注目はこちら

PICK UP

国立能楽堂 11月企画公演 11月24日(金) 17時30分開演

◎能と組踊
組踊 「万歳敵討」 嘉数道彦・宮城茂雄
能 「夜討曾我十番斬」 坂井音雅(親世流)

【万歳敵討】父の命を奪った高平良御領を討つ機会を狙う謝名兄弟。旅芸人の姿に変装した二人は、小浜浜へ厄落としに訪れた御領を討ち本懐を遂げます。
【夜討曾我】父の敵を討つと決心した曾我兄弟は形見の品を持たせた従者を母のもとへ遣わせ、決死の覚悟で夜討へと赴きます。十番斬の小書により敵味方の双方が狂巻の攻防を繰り広げます。

料金 正面6,800円/脇正面5,700円/中正面4,700円
販売開始 (電話・Web) 10月10日(火) 10時 / (窓口) 10月11日(水)
※窓口販売用に別枠でのお取り扱い置きはございません。 来月からの最新情報ははこちら！

国立文楽劇場 令和5年度(第78回)文化庁芸術祭主催公演

11月文楽公演 11月4日(土)～26日(日) ※14日(火)は休演

【第1部 10時30分開演】：【第2部 14時15分開演】：【第3部 17時45分開演】

双蝶々曲輪日記 奥州安達原 近松門左衛門300回忌
暁途の飛脚 淡路町の段 封印切の段 道行相合かご

朱雀堤の段 敷妙使者の段 矢の根の段 袖萩祭文の段 貞任物語の段

料金 各部 5,500円(1等席) / 3,800円(2等席)
販売開始 (電話・Web) 10月8日(日) 10時 / (窓口) 10月9日(月・祝) 10時
※窓口販売用に別枠でのお取り扱い置きはございません。 来月からの最新情報ははこちら！

新国立劇場

好評販売中

演劇 シェイクスピア、ダークコメディ交互上演
尺には尺を 終わりよければすべてよし
10月18日(水)～11月19日(日) ※開演時間についてはHPをご確認ください。
【作】ウィリアム・シェイクスピア【翻訳】小田島雄志【演出】鶴山仁
【出演】岡本健一、浦井健治、中嶋朋子、ソニンほか
12年に亘りシェイクスピアの歴史劇を上演してきた新国立劇場のカンパニーが、『尺には尺を』と『終わりよければすべてよし』の二作の交互上演に挑みます。シェイクスピアの鋭い視点と同時代性が浮かび上がる前代未聞の企画にどうぞご期待ください。

料金 S席8,800円/A席6,600円/B席3,300円/2作品通し券(S席のみ)15,800円/Z席(当日のみ)1,650円
来月からの最新情報ははこちら！

国立劇場おきなわ

好評販売中

琉球舞踊公演 創作舞踊の会
10月14日(土) 14時開演
琉球舞踊各流派の特色を活かした創作舞踊に焦点を当て、戦後に誕生した名作から近年の優れた作品まで幅広く紹介します。古典舞踊の技を継承し、新たな息吹を与えられて誕生した近世の多彩な創作舞踊の世界をご堪能ください。

【第一部】
1. 「若水」
2. 「琴の調べ」
3. 「八重山育ち」
4. 「樽囃子」
5. 「ふやかちて」

【第二部】
6. 「百かりゆし」
7. 「御祝笠」
8. 「宮城こはでさ」
9. 「二面踊り」
10. 「あや愛しや」

料金 一般3,700円
来月からの最新情報ははこちら！

文化芸術活動に対する援助

独立行政法人日本芸術文化振興会では、芸術文化振興基金の運用益による助成事業と、国からの補助金(文化芸術振興費補助金)を財源とする助成事業及び委託事業を行っています。

◆助成対象活動の募集

助成対象活動の募集は、毎年度1回、公募により行います(国内映画祭等の活動、映画製作への支援については、毎年度2回募集しています)。具体的な募集の時期・方法、助成の対象となる活動等については、毎年度作成する募集案内で示しています。

助成金の交付を希望する団体は、募集案内の定めるところにより、助成金交付要書及び団体概要等を独立行政法人日本芸術文化振興会に提出いただきます。

◆助成対象活動の決定・助成金の交付

芸術文化振興基金運営委員会において応募活動に対する審査を行い、助成対象活動及び助成金の額を決定します。

採択された助成対象活動については、「芸術文化振興基金助成金交付要綱」及び「文化芸術振興費補助金による助成金交付要綱」に定める所定の手続きを経て、助成金が交付されます。

今月のTOPICSはこちら



芸術文化振興基金 ご支援(ご寄附)のお願い



芸術文化振興基金の概要

文化を通じた社会貢献の気運と、経済活動において文化の果たす役割に対する関心の高まりを背景に、財界関係者、芸術文化関係者有志により「芸術文化振興基金推進委員会」が結成され、資金面での積極的協力が表明されたのを受け、平成2年3月に国立劇場法の一部が改正され、芸術文化振興基金が創設されました。基金の運用益で、文化芸術団体等が行う普及・振興活動を継続的・安定的に支援しています。

芸術文化振興基金による多様な芸術文化活動への安定的・継続的支援を行うことが日本芸術文化振興会の使命だと思っております。芸術文化振興基金の趣旨にご賛同いただき、格段のご協力、ご支援をお願いいたします。



お問合せ 基金部企画調査課

TEL 03-3265-6302 (平日10時～18時)

メール kikakuchosa-nt@ntj.jac.go.jp

芸術文化振興基金の
ご案内ページはこちら!

「国立劇場養成所サポーター」 を募集します!

伝統芸能の明日を担う国立劇場の研修生たち。彼らがプロの実演家として羽ばたくまでを共に支える「国立劇場養成所サポーター」を募集しています。皆様からいただいたご寄附は、研修用具の購入や修繕、研修発表会の充実のほか、国立劇場養成所における研修・育成のための費用全般に使わせていただきます。皆様のお力をお貸しください。

ウェブサイトからの
ご寄附はこちら



国立劇場 レディーフォーサポーター

※申込書での寄附をご希望の方は、独立行政法人日本芸術文化振興会 養成課までお問い合わせください。

歌舞伎俳優研修生・文楽研修生 応募の受付を開始しました!

国立劇場養成所では伝統芸能の伝承者を養成するため、令和6年4月に開講する歌舞伎俳優、文楽の研修生を募集します。受験料・受講料は無料です。

応募資格

中学校卒業(卒業見込みを含む)以上の男子で、原則として23歳以下の者。経験不問。

募集期間

歌舞伎俳優研修
令和5年10月2日(月)～令和6年2月2日(金)
文楽研修
一次募集
令和5年10月2日(月)～令和6年1月19日(金)
二次募集
令和6年2月1日(木)～令和6年3月18日(月)

研修期間

令和6年4月～令和8年3月の2年間。研修開始後8か月以内に適性審査を実施し、研修継続の可否を判断します。

研修場所

歌舞伎俳優研修
国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都渋谷区代々木神園町)
文楽研修
国立文楽劇場 ※文楽東京公演時は東京での研修あり

宿舎

遠隔地からの研修生は宿舎を利用できます。(有料・審査有)
※空室がない場合は住宅費補助金給付制度が利用できます。

奨励制度

奨学金(伝統芸能伝承奨励費)の貸与制度があります。
※研修修了後、伝承者として一定期間従事した場合返還が免除されます。

研修修了後

歌舞伎俳優研修
伝統歌舞伎保存会の斡旋により、幹部俳優に入門し、歌舞伎俳優として舞台出演することになります。
文楽研修
幹部技芸員に入門、公益財団法人文楽協会と契約し、技芸員として舞台出演することになります。



◎応募要項等、詳細はホームページをご覧ください。



研修だより

独立行政法人日本芸術文化振興会では、伝統芸能の次代の担い手を養成するため、歌舞伎、文楽、能楽大衆芸能、組踊の各分野で研修を行っています。

独立行政法人日本芸術文化振興会 養成課
☎ 03-3265-7105 (直通) 10時～18時
(土・日・祝、12/29～1/3を除く)
<https://www.ntj.jac.go.jp/training.html>

※令和5年11月以降、国立劇場再整備期間中は下記へ移転して研修を継続いたします。

〒151-0052
東京都渋谷区代々木神園町3-1
国立オリンピック記念青少年総合センター内
国立劇場養成所

国立劇場・国立演芸場・伝統芸能情報館は、再整備事業のため令和5年10月末より閉場・閉館し、新たな施設へと生まれ変わる予定です。これまでご来場いただきました皆様により感謝を申し上げます。閉場期間中も、都内各劇場のご協力を得て、上演を継続してまいります。皆様のご来場をお待ちしております！

◆ 他劇場公演のご紹介

12月文楽公演『源平布引滝』 12月4日(月)～14日(木)
12月文楽鑑賞教室『団子売』『傾城恋飛脚』12月5日(火)～14日(木)

公演会場 シアター 1010(東京都足立区文化芸術劇場)
電話・インターネット予約開始 11月14日(火)10時

初春歌舞伎公演 令和6年1月5日(金)～27日(土)

公演会場 新国立劇場 中劇場
電話・インターネット予約開始 12月13日(水)10時

1月定席(前半) 令和6年1月11日(木)～15日(月)

公演会場 紀尾井ホール 紀尾井小ホール
電話・インターネット予約開始 12月6日(水)10時

1月定席(後半) 令和6年1月16日(火)～20日(土)

公演会場 紀尾井ホール 紀尾井小ホール
電話・インターネット予約開始 12月6日(水)10時

1月邦楽公演 令和6年1月27日(土)

公演会場 新国立劇場 小劇場
電話・インターネット予約開始 12月18日(月)10時

2月文楽公演 令和6年2月5日(月)～13日(火)

公演会場 日本青年館ホール
電話・インターネット予約開始 令和6年1月14日(日)10時

◆ 他劇場アクセスマップ

<p>シアター1010 (足立区文化芸術劇場)</p> <p>各線 北千住駅4番出口直結</p> 	<p>新国立劇場</p> <p>京王新線初台駅 中央口直結</p> 	<p>紀尾井ホール</p> <p>各線 四ツ谷駅赤坂口 徒歩6分</p> 	<p>日本青年館ホール</p> <p>東京メトロ銀座線 外苑前駅2b出口 神宮球場方面徒歩5分</p> 
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

◆ 閉場記念誌『初代国立劇場の記憶』販売中！

開場以来、日本の伝統文化の殿堂として歩んできた国立劇場の記録として、閉場後もその姿を懐かしんでいただける特別な1冊。貴重な記録写真や、劇場ゆかりの方々が語る思い出など、57年の劇場の記憶が詰まっており、必見です。またとないこの機会に、ぜひお買い求めください。

価格 2,500円(税込)



◆ 初代国立演芸場さよなら記念グッズ 販売中！

国立演芸場さよなら記念グッズの最後となる第3弾は、題して『初代国立演芸場の公演記録』。開場から閉場までの44年間の全公演データを1冊の本で振り返ることができるようにまとめました。演芸場内の思い出の写真も取られています。10月最終公演まで、国立演芸場のみでお取り扱いしております。

価格 1,000円(税込)



「日本博2.0」は、全国の博物館、美術館、劇場、芸術祭などを訪れその魅力を体感してもらうことにより、「日本の美と心」を国内外に伝える取り組みです。

Tokyo Opera Days

東京二期会ではこの秋、アジアにおけるオペラハブ都市を目指して、東京文化会館でのオペラ公演を中心に、様々なイベントを実施します。オペラ『ドン・カルロ』は、ヨーロッパで今最も勢いのある、天才指揮者レオナルド・シーニと名門ウィーン・フォルクスオーパー芸術監督の演出家ロッテ・デ・ベアとのオペラ界を担う若手タッグで上演。他にも、世界的デザイナー高田賢三氏の衣裳デザインが国際的に話題を呼んだ宮本亞門演出『蝶々夫人』の公演映像の上映や、バックステージの見学など、「秋は上野でオペラ！」を合言葉に、日本はもちろん、外国からのお客様にも楽しんでいただける企画が目白押し。10月はぜひ、東京文化会館へお出掛けください。



©Matthias Baus

本コンテンツのご案内ページはこちら！
来月からの最新情報はこちら！

動画 Streaming

過去の公演記録映像を配信(有料・期間限定)します。

国立劇場くろごちゃんねる

演目 声明公演
①第1回伝統芸能の魅力「声明を楽しむ」(平成26年6月)
②第3回伝統芸能の魅力「声明を楽しむ」(平成27年6月)
③第6回伝統芸能の魅力「声明を楽しむ」(平成28年6月)
出演 天台声明 七声会/迦陵頻伽声明研究会/
浄土宗縁山流声明 増上寺式師会/茂手木潔子(案内)
販売期間 配信中～10月31日(火)23時59分
※視聴期間は、チケット購入日から2週間です。
視聴料金 各500円(税込) 配信サイト MIRAIL(ミレール)



ご案内ページはこちら！

お知らせ News

国立劇場歌舞伎・文楽公演ポスター展 —ありがとう、そして、これからも—

千代田区との共催により、歌舞伎・文楽の主催公演の中から、画期的な企画や高い評価を得た公演のポスターを厳選し、57年のあゆみをたどる企画展です。

会場 千代田区立千代田図書館
千代田区九段南1-2-1 千代田区役所9階

入場料 無料

会期 開催中～11月25日(土)まで
(前期)9月23日(土)まで：昭和・平成期の公演①
(中期)9月25日(月)～10月20日(金)：
昭和・平成期の公演②
(後期)10月24日(火)～11月25日(土)：
令和2年以降の公演



第1回歌舞伎公演「通し狂言 菅原伝授手習鑑」ポスター(昭和41年11月)

これまでのご愛読ありがとうございました

昭和43年5月の創刊以来、当振興会の事業についてお伝えしてまいりました冊子「日本芸術文化振興会ニュース」は、令和5年10月号をもって廃刊とさせていただきます。長年ご愛読いただきました皆様により感謝申し上げます。この10月末で当振興会一つの節目を迎えます。これまで築いてきた蓄積を生かし、芸術文化を通じて社会に貢献し続けることができるよう様々な事業に取り組んでまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。



『国立劇場ニュース vol.1』創刊号(昭和43年5月1日発行)